

平成22年 8月 2日
国土交通省九州地方整備局
延岡河川国道事務所

記者発表資料

第6回「友内川のマルカをそだてる会」を開催します

～協議会終了後に友内川でハマボウの植樹を行います～

友内川自然再生事業の一環として、友内川で失われた河畔林の再生の工事を実施していましたが、このたび、盛土工事により植樹できるスペースが完成しました。

今回、地域住民や関係機関からなる自然再生事業の協議会「友内川のマルカ※をそだてる会」の開催にあわせて、そだてる会のメンバーにより準絶滅危惧種「ハマボウ」の苗の植樹を盛土完成箇所にて実施するものです。

今回植樹するハマボウの苗はそだてる会の会員の方に育てて頂いたものです。

※ マルカは、アカメの宮崎での呼び名です。

アカメは高知県と宮崎県の沿岸にそのほとんどが生息している絶滅危惧種の魚類で、友内川には、アカメの稚魚の生息に不可欠なコアマモ（水草）が広く分布しています。

今回再生した河畔林には、魚が木陰で心地よく過ごしたり、樹木から水面におちた虫などを補食するなど「魚付き林」としての機能を持っており、将来、アカメなどの魚類の保全に寄与するものと期待しています。

なお、協議会及び植樹は以下のとおり実施する予定です。（位置等は別紙参照）

※5月21日に開催予定でしたが、口蹄疫の関係で延期していたものです。

記

◆日時：平成22年8月5日（木）14：00～16：00

◆場所：リバーパル五ヶ瀬川

住所：延岡市牧町河口付近埋立地内

◆議事次第 1, 協議会（リバーパル五ヶ瀬川にて） 14:00～
2, ハマボウ植樹（現地にて） 15:30～

※協議会終了の時間によっては植樹開始の時間が前後する可能性があります。ご了承下さい。

問い合わせ先：

国土交通省 延岡河川国道事務所

技術副所長 川野 晃

調査第一課長 坂本 正己

TEL 0982-31-1155（代表）

